

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

<b>事業名</b>	就職活動に困難性を有する学生等に対する職業訓練		<b>担当部局庁</b>	職業能力開発局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成26年度		<b>担当課室</b>	能力開発課		能力開発課長 山田 雅彦		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	V-2-1 若年者等に対して段階に応じた職業キャリア支援を講ずること				
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	職業能力開発促進法第15条の6第3項		<b>関係する計画、通知等</b>	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	新規学卒者の就職活動の円滑化と就職の実現を図るとともに、労働市場からの離脱やニート化の回避を目的とする。							
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	我が国の将来を担う若者全てがその能力を存分に伸ばし、成長の原動力としての活躍を促進するため、採用時に必要な社会的スキルが乏しいなど就職活動に困難性を有する大学生等に対して、その特性に配慮した新たな職業訓練の受講機会を在学中から提供することにより、就職活動の円滑化と就職の実現を図る。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算					262	
		繰越し等						
		計					262	
	執行額							
	執行率(%)							
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	内定率		成果実績		-	-	-	-
			達成度		-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	受講者数		活動実績(当初見込み)		-	-	-	-
					-	-	-	
<b>単位当たりコスト</b>	-		算出根拠	-				
平成25・26年度予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	<b>主な増減理由</b>				
	(目)諸謝金	-	0.1	新規要望				
	(目)職員旅費	-	0.2					
	(目)委員等旅費	-	1					
	(目)庁費	-	0.004					
	(目)職業能力開発支援事業委託費	-	261					
	計	-	262					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	「日本再興戦略」において、我が国の将来を担う若者全てがその能力を存分に伸ばし、成長の原動力となることが求められていることから、国の責務で国費を投入して就職活動に困難性を有する学生等を支援する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	本事業は、国が都道府県と委託契約を結び、都道府県が事業の実施主体となって民間の訓練実施機関を活用して訓練を実施するものである。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	「日本再興戦略」における「若者・高齢者等の活躍推進」の達成手段として位置づけられており、優先度の高い事業となっている。		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	—		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—	—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		—	—		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	—		
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	—		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—	—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	—		
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検 結果	効率的な予算執行に努めるとともに実績等を踏まえ、必要に応じて見直しを行う。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
—	本件事業は採用時に必要な社会的スキルが乏しいなど就職活動に困難性を有する学生などを対象として、その特性に配慮した新たな職業訓練の受講機会を在学中から提供するものであり、その重要性の観点から優先度の高いものである。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
—	—					
備考						
—						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年	—



**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					